

中田宏市長、カリフォルニア州 3 都市を訪問

「都市の時代 — 横浜市の挑戦 —」 前進する都市外交

中田宏 横浜市長が、10月25日(木)から11月3日(土)にかけて、米国カリフォルニア州のサンディエゴ、ロサンゼルス、サンフランシスコの3都市を歴訪する。サンディエゴ市での姉妹都市提携50周年記念式典をはじめ、訪問先では、現地市長との会談や、現地企業・団体との関係強化など、積極的な都市外交を展開する。

市長は、サンディエゴ市においては、同市主催の姉妹都市提携50周年記念レセプションのほか、サンディエゴ市民との交流を目的とした文化交流祭に参加する。また、横浜市立大学とカリフォルニア大学サンディエゴ校との学術交流協定が締結20周年を迎えるに当たっての、協定更新記念式典にも出席し、「都市の時代—横浜市の挑戦—」と題した講演を行う。

ロサンゼルス市においては、横浜市ロサンゼルス事務所の開所式に出席する。同事務所は、北米における横浜市への企業誘致や諸都市との交流促進などを目的として設置する。2007年3月31日まではニューヨーク市で活動していたが、カリフォルニア州にIT企業やバイオ関連企業が集積していることを踏まえ、ロサンゼルス市に移転、10月30日に開所する。このほかにも、アントニオ・ビヤライゴサ市長を表敬訪問するなど、横浜市とロサンゼルス市の交流を深める。

サンフランシスコ市においては、横浜市立大学の国際ネットワーク形成のために、新しく開設する同大学のカリフォルニアオフィス開所式に出席し、現地企業や団体との産学連携の推進を目的とした記念セミナーに参加する。

横浜市は国際レベルでの都市間連携を進めており、今年はナント市を初めとするフランスの諸都市や、ドイツのハンブルグ市、中国北京市などとも交流事業を行っている。

■ 横浜市とは

横浜市は、日本の首都・東京の西南約30kmに位置し、人口360万人の日本第2の都市です。市のGDPは12兆68億円(約1,122億米ドル)に上り、電機機械・輸送機械などの製造業、サービス業が主な産業です。日本の近代化の黎明期において、横浜は世界からのゲートウェイとして発展しました。今日においても横浜港の貿易高は日本トップクラスです。横浜市は積極的に海外から企業や国際会議を誘致しているほか、市民による草の根レベルの国際交流も促進しています。

■ 中田宏横浜市長 訪問予定概要

日時	訪問先	予定
10/25(木)	サンディエゴ	成田空港発、サンディエゴ着
10/26(金)	サンディエゴ	ジェリー・サンダース(Jerry Sanders)サンディエゴ市長表敬訪問 横浜市大とUCSDの協定更新式典／記念講演
10/27(土)	サンディエゴ	文化交流祭
10/28(日)	サンディエゴ	記念植樹式、祝賀昼餐会
10/29(月)	ロサンゼルス	サンディエゴ発、ロサンゼルス着 アントニオ・ビヤライゴサ(Antonio R. Villaraigosa)ロサンゼルス市長表敬訪問
10/30(火)	ロサンゼルス	横浜市ロサンゼルス事務所開所式
10/31(水)	サンフランシスコ	ロサンゼルス発、サンフランシスコ着
11/1(木)	サンフランシスコ	横浜市立大学カリフォルニアオフィス開所記念セミナー
11/2(金)	サンフランシスコ	サンフランシスコ発
11/3(土)		成田空港着

■ 横浜市の姉妹都市と姉妹港など

姉妹・友好都市 (8都市)	サンディエゴ市、リヨン市、ムンバイ市、マニラ市、オデッサ市、バンクーバー市、上海市、コンスタンツァ市
姉妹・友好・貿易協力港 (6港)	オークランド港、バンクーバー港、上海港、大連港、ハンブルク港、メルボルン港
パートナー都市 (3都市)	北京市、釜山広域市、台北市

このニュースリリースに関するお問合せは下記へ。

横浜市都市経営局秘書部秘書課報道担当 増田、星野、伊藤 TEL:045(671)3498

日本パブリックリレーションズ研究所 山田、印藤(いんどう) TEL:03(5368)0911

ご質問、ご要望や取材のご希望については、hidehiko.yamada@japan-pri.jpまでご連絡ください。